



米国IPOニューステージ・ファンド

<為替ヘッジあり>(年2回決算型)／<為替ヘッジなし>(年2回決算型)
<為替ヘッジあり>(資産成長型)／<為替ヘッジなし>(資産成長型)

・本資料では、米国IPOニューステージ・ファンド<為替ヘッジあり>(年2回決算型)、<為替ヘッジなし>(年2回決算型)、<為替ヘッジあり>(資産成長型)、<為替ヘッジなし>(資産成長型)を総称して「当ファンド」または「米国IPOニューステージ・ファンド」、各々を「各ファンド」といいます。

商品



株式運用部
海外株式グループ
チーフファンドマネジャー
安井 陽一郎

米国IPO市場の 動向と 銘柄選定のポイント



米 国 I P O
ニ ュ ー ス テ ー ジ ・ フ ァ ン ド



動画を作成しました。

「チーフファンドマネジャーが解説！」



<https://youtu.be/Y1HPUFtQxgM>

“投信オンエア”で公開中です！

※動画は一定期間経過後に削除することがあります。

銘柄紹介

ゼットスケラー

クラウドベースのセキュリティ機能を提供

チューイ

ペット関連商品のeコマース事業を展開

足下のインフレや金利上昇により厳しい局面を迎えた米国株式市場。

景気後退が懸念される中、IPO銘柄の株価反転への条件とは？

・本資料は投信オンエアでの当ファンドに関する動画の放映をお知らせするために概略を記載したものです。このため、ファンドの商品性、リスク、お申込みメモなどについては投資信託説明書(交付目論見書)をご確認いただく必要があります。・上記の運用担当者の所属、呼称等は作成時点のものであり、将来変更されることがあります。・上記は、当ファンドの商品性をご理解いただくことを目的として、2022年6月30日時点における当ファンドの組入上位銘柄の中からサイバーセキュリティ関連およびeコマース関連の事業を行う企業の例をそれぞれご紹介したものです。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。・上記は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

【本資料に関するご注意事項等】を必ずご確認ください。

米国IPOニューステージ・ファンド

＜為替ヘッジあり＞(年2回決算型)／＜為替ヘッジなし＞(年2回決算型)
＜為替ヘッジあり＞(資産成長型)／＜為替ヘッジなし＞(資産成長型)



ファンドの目的 米国の株式を実質的な主要投資対象とし、主として値上がり益の獲得をめざします。

ファンドの特色

特色1 株式公開(IPO)から概ね5年以内の中型以上の米国株式(上場予定を含みます。以下同じ。)への投資を基本とします。

- 原則として、株式時価総額が30億米ドル以上の株式(中型以上の株式)に投資します。
- 投資銘柄の継続保有に加え、市場動向等により、IPO後5年を超える株式または株式時価総額が30億米ドル未満の株式へ投資を行うことがあります。
※実際の運用は米国IPOニューステージ・マザーファンドを通じて行います。

特色2 株式への投資にあたっては、新技術やビジネスモデル等に着目し、企業収益の成長性が見込まれる銘柄を選定します。

特色3 為替ヘッジの有無により、＜為替ヘッジあり＞、＜為替ヘッジなし＞が選択できます。

- ＜為替ヘッジあり＞は、実質組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。為替ヘッジを行う場合で金利がヘッジ対象通貨の金利より低いときには、これらの金利差相当分のヘッジコストがかかります。ただし、為替市場の状況によっては、金利差相当分以上のヘッジコストとなる場合があります。
- ＜為替ヘッジなし＞は、実質組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替相場の変動による影響を受けます。

特色4 ＜為替ヘッジあり／為替ヘッジなし＞(年2回決算型)

年2回の決算時(5・11月の各15日(休業日の場合は翌営業日))に分配を行います。

＜為替ヘッジあり／為替ヘッジなし＞(資産成長型)

年1回の決算時(11月15日(休業日の場合は翌営業日))に分配金額を決定します。

分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。(基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。)

分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

投資リスク

基準価額の変動要因:基準価額は、株式市場の相場変動による組入株式の価格変動や為替相場の変動等により上下します。また、組入有価証券等の発行者等の経営・財務状況の変化およびそれに関する外部評価の影響を受けます。これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、**投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。**主な変動要因は、価格変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性リスクです。上記は主なりスクであり、これらに限定されるものではありません。くわしくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ファンドの費用

◎お客さまが直接的に負担する費用

【**購入時手数料**】 購入価額に対して、**上限3.30%(税抜 3.00%)** 販売会社が定めます。くわしくは、販売会社にご確認ください。
【**信託財産留保額**】 ありません。

◎お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

【**運用管理費用(信託報酬)**】 各ファンドの日々の純資産総額に対して、**年率1.7875%(税抜 年率1.6250%)**をかけた額
【**その他の費用・手数料**】 以下の費用・手数料についても各ファンドが負担します。

- ・監査法人に支払われる各ファンドの監査費用
- ・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
- ・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
- ・その他信託事務の処理にかかる諸費用等

※その他の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

※＜年2回決算型＞:運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、各ファンドの基準価額に反映されます。毎決算時または償還時に各ファンドから支払われます。

※＜資産成長型＞:運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、各ファンドの基準価額に反映されます。毎計算期間の6ヵ月終了時、毎決算時または償還時に各ファンドから支払われます。

※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。なお、各ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

本資料に関するご注意事項等

■本資料は三菱UFJ国際投信が作成した情報提供資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

販売会社

販売会社は右記の三菱UFJ国際投信の照会先でご確認いただけます。

設定・運用は

三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会:一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

お客さま専用
フリーダイヤル

0120-151034

(受付時間/営業日の9:00~17:00)

●ホームページアドレス: <https://www.am.mufj.jp/>